

# 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

1 / 2

<b>団 体 名</b>	小樽フラワーマスター連絡協議会			
<b>事 業 名</b>	「街角に花を」・「大型プランター設置」両事業			
<b>実施期間</b>	平成28年5月18日～平成28年11月10日			
<b>事業の目的及び期待する効果</b>	会の目的に基づき花や緑のあふれるまちづくりを進め、小樽の景観をもっと美しく、住民や観光客にとって潤いと温かみのある街並みを演出するため次の事業を行う。 特に花壇も少なく華やかさに欠ける観光拠点や旧手宮線沿線を集中的に花で植栽し、また移動可能なプランターを設置する。 ほかに商店街入口や歴史的建造物等の案内板下にも設置し、会の目的とする「 <u>小樽の景観をもっと美しく、住民や観光客にとって潤いと温かみのある街並みを演出する</u> 」の具現化を図る。			
<b>実施額</b>	事業費	291,269 円	助成額	285,626 円
<b>事業内容</b>	<p> <u>「街角に花を」事業★</u> <span style="float: right;">※ ★ 印は助成対象事業</span>                      JR小樽駅前中央花壇整備・植栽事業                      総合博物館周辺マリーゴールド植栽事業                      カトリック小樽教会富岡聖堂環境整備支援事業                      花園銀座商店街環境整備支援事業                 </p> <p> <u>「大型プランター設置」事業★</u>                      歴史的建造物・美術館・商店街ほかに大型プランター設置                      手宮線プランター設置                      運河プラザプランター設置                      浅草橋街園プランター設置                      堺町メルヘン交差点プランター設置                      総合博物館周辺プランター設置                      小樽美術館・文学館プランター設置                      小樽運河ターミナルプランター設置                      カトリック小樽教会富岡聖堂プランター設置                      花園銀座商店街・都通商店街プランター設置                      遠藤又兵衛邸・後藤商店プランター設置                      末日聖徒・イエスキリスト教会プランター設置                      ほかにオーセントホテル・水車プラザ等プランター設置                 </p>			

○内容が分かる「資料やチラシ等」を添付してください

## ◎事業の日程について

2 / 2

月 日	内 容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
5/20～11/25	J R小樽駅前中央花壇整備・植栽事業	10人	10人
5/20～11/25	総合博物館周辺マリーゴールド植栽事業	20人	20人
5/20～11/25	カトリック小樽教会富岡聖堂・花園銀座商店街 環境整備支援事業	30人	30人
5/12～11/25	大型プランター設置事業	50人	50人

## ◎事業評価について

### 1. 事業の目的の達成度

観光施設や商店街には花壇等が少なく観光都市を宣言する街としてはさびしいものがある。このため小樽臨港線周辺や総合博物館周辺にある花壇の植栽や花壇のない観光施設や観光拠点・手宮線沿線内さらに歴史的建造物等の入口や説明板の前に「Welcome to Otaru!」と書いた大型プランターを設置することで、「小樽の景観をもっと美しく、住民や観光客にとって潤いと温かみのある街並みを演出する」という目的は十分に達成されたと会員一同認識している。

### 2. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

4年間にわたり美術館・文学館入口両側に設置した大型プランター設置事業は、木製の催し物案内板が小樽中央ライオンズクラブの手により立派なアルミ製に交換されるなど予期しなかった効果も生まれており、会員の意識向上に寄与するだけでなく心ある企業・団体の応援も得ることができ、美術館・文学館の更なる整備につながったと思われる。

### 3. 今後の事業について

花壇整備等は、本来まちづくりの一環として行政が行うべき事業と考えているが、現実には函館市や他市町村と比較して観光を重視する小樽としては港湾地区や観光拠点さらには歴史的建造物に指定するわりには、市民・観光客を花で飾ってお迎えするという視点は弱い気がする。事業の性格上経費の大半が維持費となり継続するためには、予算確保が大変だが「継続は力なり」をモットーとして、末永く続ける方策を模索していきたい。

### 4. 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」に関する要望事項等